



# 鶴林

5月



園庭のツツジ

第529号

令和5年5月1日

社会福祉法人 鶴林園

〒675-0303 兵庫県加古川市

志方町細工所1086番地

TEL 079-452-0524

FAX 079-452-2461

<http://www.kakurinen.com>

Eメール [info@kakurinen.or.jp](mailto:info@kakurinen.or.jp)

## ★ 理事長の問わず語り ★

### 「五島のルルド」

二か月前になるだろうか、「未来館」で鶴林園の創立当時の話のタネがあるかなと思ひ、室内をウロウロとしていると、本棚の片隅に見慣れない小石が二つひっそりと置いてあった。

手に取ってみると二つともマジックペンで日付と聞いたこともない教会の名前がもう薄くなっていたが、かすかに読める程度に黒く書かれていた。石を握っていると、何か温かみが伝わってきた。

その日は朝から快晴。神戸空港から飛び立つ飛行機は定員が八十人と小型だが、五島列島福江空港まで直行のチャーター便。受付カウンターに並んだ人たちは、私たちと同じようにひと仕事終えたようなご夫婦がほとんどであった。私自身は、少し休んでこいと皆が言ってくれていると、いつものように勝手に思い込み、二人で狭い機内の座席へ。しつかりとシートベルトを締めて、後は風任せといった次第。

無事、福江に到着。案内された最初の教会が井持浦教会。リサーチ不足だったのが悔まれたが、ここはわが国で初めてのルルド。全国からの巡礼が絶えないそうだが、その中に父や母も居たのであろう。早速、聖水を汲ませていただいた。

今回の旅は、父や母の姿を偲びながら、潜伏キリシタン、当時は隠れキリシタンと言われていたのだが、これらの教会群の想いに触れてみたいと考え実現したものである。

五島は私達にとって初めての地で、私は少しワクワク気味だったのだが、初端からのルルドの出現に緊張感が高まり、次から次へと現れてくる教会群に圧倒されてしまった。

こんな僻地によく建てたものだと思います、また、そのほとんどが地元信者たちによる寄付と多くは勤労奉仕によるものだという事だが、キリスト教禁止令が出ている中で、その信仰を絶やすことなく、自身の体はさて置いてその強い心は一体どこから生まれたのだろうかと考えてみると、目頭が熱くなってくる。

二日目、世界遺産である旧五輪教会へは小さな海上タクシーに乗せられての見物となったが、折からの強風で、外海に出た途端に大波が連続して襲ってきて、船の中のあちこちから悲鳴が続く始末。

どうなることやらとシーートの肘掛けにしがみつき、わが身の悪運が一秒でも早く遠ざかってくれるよう祈るばかりであった。

やがて入江に入ると大波も収まり、小船の狭いステップから防波堤に降り立つと、こんな孤島にまで木造の教会と新しく建て替えられた教会とが建っていた。

見学の後、未来館で見た小石を思い出し、海岸に下り立ち、父のものと同じ位の大きさの石を拾い、そつとバッグに忍びこませた。この旅で始めてホッとした気持ちになったのは、なぜだろうか。

帰宅後、未来館に置かれていた石とこの度拾ってきた石を並べてみながら、先のものより少し太めに、そして大きく書いてしまったのもなぜだろうか。不可思議である。

二つの石を今度は誰がそれを見て三つ目の石を並べてくれるのだろうか、楽しみにして夢みたい。



井持浦教会のルルド



## やりたいことかなえようプロジェクト(特養)

ご利用者の「今やりたいこと」を聞き取り、その願いを叶えることで、ご利用者自身の生きがいや楽しみにつながるよう企画しています。

K様、N様

### 「昔から馴染みのお店のお好み焼きを食べたいなあ」

長年通い慣れたお店で大好きなお好み焼きを買ってきて、2人でテーブルを囲んで一緒に頂きました。

「やっぱここのが美味しいわ」「あそこのコロケも美味しいでえ」と地域の話で盛り上がり、「次はマクドナルドやな」「楽しみやな〜」



M様

### 「いつもウォーキングをしていた日岡山公園にもう一度行きたい」

満開の桜を見に日岡山公園へドライブに出かけました。車を降りるなり「嬉しい!ずっとここに來たかった」と笑顔がこぼれ、「ここが野球場」「これがミツバツツジや」と公園内をあちこち案内してくださいました。

「体が動けへんから、想像して行ったつもりになっていたけど、よう連れてってくれたわ」と感激されていました。



## ピカピカの1年生(デイ・センター)



近所の子ども、孫、ひ孫を思い浮かべながらワクワクする気持ちで作りました。

### 花植え(デイ・センター)

ひまわりの苗を頂いたのでプランターに植えました。成長すると160センチくらいの大きさになるそうです。大輪の花が咲きますように…。



### 鯉のぼり作り(デイ・センター)

端午の節句にちなんで、鯉のぼりを制作しました。少し苦勞しながら、出来上がると「いいのが出来たわ〜」と満足げに完成品を見せて下さいました。



## みんなで体操(特定養護)



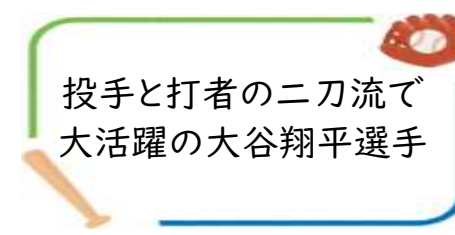
4月から毎朝、ラジオ体操の後に『ごぼう先生体操』を開始!機能訓練指導員と一緒に健康な身体作りをしましょう(へへ)

### WBC侍ジャパン 世界一おめでとう!!

3月21日、ワールド・ベースボール・クラシック(WBC)の決勝が、アメリカで行われました。

初めは「誰がでとるか知らんわ」と話していたご利用者も、試合が進むにつれ夢中になり、テレビの前に集まって職員も一緒になって応援しました。選手の一挙手一投足を皆で祈るように見守っていました。

9回には大谷翔平選手が登場、最後は三振無失点で抑え、見事優勝を勝ち取りました。日本優勝の瞬間には「すごーい!」「日本やったね!」「バンザーイ!」と大歓声・大拍手が響きました!!



投手と打者の二刀流で大活躍の大谷翔平選手





# 「私の鶴林園」



養護老人ホーム  
主任支援員 酒井 由香

私は鶴林園・養護老人ホームに配属され15年になります。鶴林園に入職して良かったなと思えた事は仕事をしながら自分磨きをさせていただいているという事です。

三大介護(入浴・排泄・食事)はする方もされる方も大変です。それ以上に大変と感じているのがご利用者との会話、聴き方、立ち居振る舞いです。同じ内容でも「聞いてくれてありがとう」と言ってもらうこともあれば怒らせてしまったという事もあります。

そういう時は何がだめだったのかを職員に聞いてもらったり意見をだしあったりします。うまくいったり解決したりした時に楽しいと思います。

鶴林園で生活をされているご利用者の方々は私達の大先輩で人生の先輩でもあります。私達がお世話をしているというよりご利用者の方々からいろいろ教えていただいているという気持ちです。

ご利用者の方々をみると自分の両親の事を思い、自分もまたご利用者の方々の年齢に近づく頃にはどんな自分であるだろうと思いつながら仕事をさせていただいています。

これからもどうぞ宜しくお願い致します。



# 祝 鶴林園創立55周年(養護)



ご利用者、職員全員で「55」の人文字を作り、7階ベランダから写真に撮り記念品として贈呈。



4月18日創立55周年記念式典が7階から2階の各階で開催されました。理事長の式辞を初め、ご利用者代表からの温かい祝辞を頂き、ご利用者・職員一同、60周年、70周年、100周年に向けて、益々の発展を心より祈念致しました。

鶴林園マスコット人形も「55」のゼッケンに衣替え。



## 社会福祉法人 鶴林園の歩み

鶴林園の55年の歴史を年表にまとめ未来館の前の廊下に掲示しました。額は横4.4メートル、縦1.8メートルの大きさで、職員も「私の生まれた年」とか「就職した年にこんな事があったんですね」等と話しながら見えています。

現在は第6期の始まりでそれ以降を職員みんなで作り上げ、100年先の未来に向かって事業を繋げていってほしいと願っています。

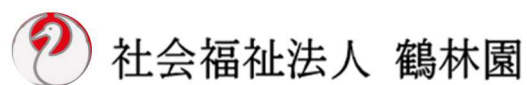


社会福祉法人 鶴林園の歩み					
第1期 創生期	第2期 在宅サービス開拓期	第3期 特別養護老人ホーム開園	第4期 介護保険開始	第5期 新養護老人ホームの時代	第6期 新しい介護の時代
<p>昭和38年(1963年) 老人福祉法制定(養老院)「老人ホーム」の発祥 高齢化率約6%</p> <p>昭和41年(1966年) 「敬老の日」祝日に</p> <p>昭和42年(1967年) 1月「社会福祉法人 鶴林園」設立 初代理事長 西井勇胤</p> <p>昭和43年(1968年) 4月「養護老人ホーム 鶴林園」開園(定員50人)開業式 9月 第1回 敬老の日 県政100周年</p> <p>昭和44年(1969年) 老人大学「いなみ野学園」開校</p> <p>昭和45年(1970年) 7月 養護老人ホーム(定員50人) 大阪府加古川市の花「ツツジ」、木「黒松」制定</p> <p>昭和46年(1971年) 6月 第1回一泊旅行 社会福祉施設緊急整備5か年計画 高齢者等雇用促進法</p> <p>昭和47年(1972年) 8月 第1回 盆踊り 10月 第1回 運動会 兵庫県老人医療 無料化</p> <p>昭和48年(1973年) 9月 ボーリング大会 老人医療費支給制度(福祉老) (老人医療無料化) オイルショック</p> <p>昭和49年(1974年) 11月 第1回 文化祭 12月 機関紙「鶴林」創刊 経済成長率 戦後初めてのマイナス</p> <p>昭和51年(1976年) 1月 養護老人ホーム(定員60人)開園 県立フラワーセンター開園</p> <p>昭和53年(1978年) 4月 鶴林園 創立10周年 裏山に「南園三十三所 観音堂場」完成</p> <p>昭和54年(1979年) 4月 養護老人ホーム(定員70人)開園 伊丹郡志方町が加古川市に合併</p>	<p>昭和55年(1980年) 2月「鶴林園 デイ・センター」開設(定員25人) 7月「訪問入浴サービス」開設(定員20人) 「鶴林園 ショートステイサービス」開設(定員20人) 「鶴林園 在宅介護支援センター」開設</p> <p>昭和56年(1981年) 5月 養護老人ホーム 新増設 6月 養護老人ホーム 入居者5組の合同結婚式 7月 養護老人ホーム(定員80人)110人(全室入居) 9月 高砂南高校との交流が始まる</p> <p>昭和57年(1982年) 老人保健法 制定(高齢者の医療費負担)</p> <p>昭和58年(1983年) 4月 文化祭を「鶴林祭」と改称、鶴林祭開催 9月 善光寺へ2泊旅行</p> <p>昭和59年(1984年) 10月 バス(29人乗り)購入 デイ・センターのバスと2台で外食ツアー</p> <p>昭和60年(1985年) 8月 城山台団地と合同盆踊り大会 10月「日本電産福祉株式会社 社会福祉部長西島俊夫(鶴林園) 兵庫県海外技術研修員をシンガポールから受け入れ</p> <p>昭和61年(1986年) 2月「老人短期入所事業」開始 (加古川市、加古川市、加古川市、加古川市) 6月「食事サービス(配食サービス)」開始(加古川市社会福祉協議会) 2-3月、9-10月 家族介護者教室 開催 社会福祉士及び介護福祉士法制定/国鉄民営化</p> <p>昭和62年(1987年) 1月 裏山に「平安堂」完成 4月 鶴林園 創立20周年 瀬戸大橋開通</p> <p>昭和63年(1988年) 8月 兵庫県知事表彰(優良施設) (養護老人ホーム)</p> <p>昭和64年(1989年) 10月 初代理事長 西井勇胤 逝去 理事長 西井勇胤 2代目 西井秀爾 就任 昭和天皇崩御(平成)に改称「消費税率」税率3% 高齢者保健福祉推進10か年戦略(ゴールドプラン)</p> <p>平成2年(1990年) 4月 兵庫県老人福祉施設連盟会長(兵庫県) 全国老人福祉施設協議会副会長(西井秀爾)</p> <p>平成4年(1992年) 4月「老人居宅生活支援事業」開始 (加古川市、加古川市、加古川市) 理事長 西井秀爾 3代目 西井シゲノ</p> <p>平成5年(1993年) 10月「鶴林園 第2デイ・センター」開設(定員20人) 老人保健福祉計画/姫路世界文化遺産登録(2011年) 福祉院(8階)改修</p>	<p>平成6年(1994年) 1月「特別養護老人ホーム 鶴林園」開園(定員80人) 「鶴林園 ショートステイサービス」開設(定員20人) 「鶴林園 在宅介護支援センター」開設</p> <p>平成7年(1995年) 1月 阪神・淡路大震災復興への協力 (被災高齢者への入居、被災者への入居、福祉サービス) 阪神・淡路大震災/障害者プラン 策定</p> <p>平成8年(1996年) 9月「厚生大臣表彰(福祉功労)」(養護老人ホーム)</p> <p>平成9年(1997年) 介護保険法 制定/消費税率5%/山陽自動車道 全線開通</p> <p>平成10年(1998年) 4月 鶴林園 創立30周年 明石海峡大橋 開通</p> <p>平成11年(1999年) 10月「鶴林園 居宅介護支援センター」開設 介護認定調査 開始 今後5か年間の高齢者保健福祉施設(ゴールドプラン2)</p>	<p>平成15年(2003年) 福祉サービス第三者評価事業に関する指針 支援費制度/SARS</p> <p>平成16年(2004年) 1月 鶴林園 地番表示 1078番地1-1086番地 2月 厚生労働省「養護老人ホームの将来像に関する 研究会」委員(西井秀爾) 個人情報保護法</p> <p>平成17年(2005年) 4月~7月 ホームヘルパー2級研修講習会 開催 介護保険法 一部改正 予防重視型システムへ転換(兵庫県、西井秀爾) 高齢者虐待防止法</p> <p>平成18年(2006年) 2月「地域支援センター」(在宅介護支援センター)創設 「鶴林園 デイ・センター」(地域密着サービス)開始 のじぎく兵庫国体/介護保険法 全面改正</p> <p>平成19年(2007年) 2月 養護老人ホーム 鶴林園 新館竣工(定員185人) 米園舎・職員駐車場 拡張整備</p> <p>平成20年(2008年) 3月 配食サービス 廃止 4月 鶴林園 創立40周年 9月 創立40周年記念樹(ツツジ)植樹 12月「天皇陛下御下賜金」拝受(養護老人ホーム) 後期高齢者医療制度/高齢化率22.1%(超高齢化社会の到来)</p> <p>平成21年(2009年) 4月「地域包括支援センター」かこがわ西、委託 (地域包括センター)かこがわ西(委託) 育児・介護休業法 改正/新型インフルエンザ/民主党政権</p> <p>平成22年(2010年) 日本年金機構発足</p> <p>平成23年(2011年) サービス付き高齢者向け住宅創設/障がい者虐待防止法 東日本大震災/地上デジタルテレビ放送移行</p> <p>平成24年(2012年) 5月「兵庫県知事表彰(福祉功労)」(西井秀爾) 訪問介護員 養成研修(介護職員初任者研修) 子ども子育て支援法/東京スカイツリー 開業</p> <p>平成25年(2013年) 7月「厚生労働省大臣表彰(社会福祉事業功労者)」(西井秀爾) 9月 厨房ドライ仕様に改修</p>	<p>平成26年(2014年) 1月 特別養護老人ホーム 鶴林園 開園20周年 介護報酬 改定(消費税率11%増)/消費税率8%</p> <p>平成27年(2015年) 10月 デイ・センター 地域密着型サービス事業 実施 介護予防・日常生活支援総合事業への移行開始 マイナンバー制度</p> <p>平成28年(2016年) 5月「皇室宮内省表彰(社会福祉事業功労者)」(西井秀爾) 「平成28年度優良事業所表彰(加古川市、西井秀爾)」 「平成28年度優良事業所表彰(加古川市、西井秀爾)」 社会福祉法改正、社会福祉士法制度改正(加古川市、西井秀爾) 加古川中央市民病院 開院</p> <p>平成29年(2017年) 4月 介護予防型訪問サービス、介護予防型訪問サービス、 介護予防ケアマネジメント 開始 働き方改革/育児・介護休業法 加古川市 介護予防・日常生活支援総合事業サービス 開始</p> <p>平成30年(2018年) 4月 養護老人ホーム「特定施設入居者生活介護(一般型)」開設 (兵庫県、西井秀爾)/養護(定員113人)112人 鶴林園 創立50周年 高齢化率28.1%</p> <p>令和1年(2019年) 平成天皇即位「令和」に改元/消費税率10%</p> <p>令和2年(2020年) 4月 特別養護老人ホーム(定員12人)102人 養護(定員113人)112人 12月 機関紙「鶴林」500号 新型コロナウイルス</p> <p>令和3年(2021年) 5月 特別養護老人ホーム 鶴林園「南館」竣工(定員100人)102人 6月 鶴林園 デイ・センター 南館へ移転 地域包括支援センター かこがわ西 南館へ移設</p> <p>令和5年(2023年) 4月 鶴林園 創立55周年</p>	



# 園 是

- 一. 思いやりしましょう  
同じ目線の共感・感謝で  
心のふれあい・まごころ交流
- 一. あいさつしましょう  
笑顔で 目と目の  
活発コミュニケーション
- 一. 心のよりどころを持ちましょう  
強い信念・使命感で  
日々挑戦・日々前進



## デイ・センター

月	火	水	木	金	土
★ 趣味・創作活動週間					
1 折り紙の 立体傘作り	2 クラブ活動	3 折り紙の 立体傘作り	4 折り紙の 立体傘作り	5 端午の節句 お寿司の日	6 折り紙の 立体傘作り
★ おたのしみ週間					
8 クラブ活動	9 イラストを描こう	10 イラストを描こう しろやまカフェ	11 『子』検定 しろやまカフェ	12 『子』検定	13 『子』検定
★ 健康管理・リハビリ週間					
15 食べる機能に ついて オーラル体操	16 クラブ活動 祝膳	17 食べる機能に ついて オーラル体操	18 食べる機能に ついて オーラル体操	19 食べる機能に ついて オーラル体操	20 食べる機能に ついて オーラル体操
★ ふれあい活動週間					
22 グランドゴルフ	23 グランドゴルフ	24 クラブ活動	25 グランドゴルフ	26 グランドゴルフ	27 グランドゴルフ
★ 趣味・創作活動週間					
29 柿渋染め	30 柿渋染め	31 柿渋染め			

## 5月の お楽しみ



### 養護

- 1日(月) ふれあいタイム
- 3日(水) 衣類販売
- 10日(水) 祝膳の日 5月生れ誕生会
- 22日(月) 地域清掃
- 23日(火) 7階健康診断
- 24日(水) ときめき講座
- 26日(金) お楽しみティータイム
- 29日(月) 5階外食ツアー 映画鑑賞会
- 30日(火) 7階外食ツアー
- 31日(水) 6階外食ツアー

### 出張！介護・福祉なんでも相談

5月23日(火) 13時30分 ～16時	5月26日(金) 10時 ～12時
加古川西 公民館	志方公民館

介護や福祉、医療に関する  
お困り事や心配事があれば  
お気軽にご相談ください。  
※相談は無料です。

<お問合せ・申込み>

地域包括支援センター  
かがわ西  
079-452-2097



### 特養

- 6日(土) 喫茶(3階)
- 10日(水) 祝膳の日
- 13日(土) 喫茶(2階)
- 17日(水) 誕生パーティー
- 20日(土) 喫茶(3階)
- 24日(水) 特別なお食事会  
(焼肉)
- 27日(土) 喫茶(2階)

- 毎週月曜日・火曜日・  
木曜日・金曜日 足浴
- 毎週水曜日 手浴
- 毎週土曜日・日曜日  
レクリエーション
- 毎週日曜日 出張理美容

- 毎週火曜日・金曜日 ティータイム
- 毎週水曜日 書道クラブ
- 毎週金曜日 移動スーパー  
生き生き体操
- 毎週日曜日 出張理美容

### 特定養護

- 3日(水) 衣類販売 ふれあいタイム
- 9日(火) ドライブ
- 10日(水) 祝膳の日 5月生れ誕生会
- 19日(金) 映画鑑賞会(3階)
- 22日(月) 映画鑑賞会(2階)
- 26日(金) 映画鑑賞会(4階)

- 毎週火曜日・金曜日 ティータイム
- 第1・3火曜日 移動スーパー
- 第2・4木曜日 書道クラブ
- 毎週日曜日 出張理美容

芝生広場のクスノキは、創立四十周年の記念樹として植えられ、もう一五年になります。樹齢六十年ほどの大木を鹿兒島から移植したので、木にとっては負担が大きかったのか長い間元気がなく、先の方の枝が枯れたり、葉に斑点が広がったりして随分心配をしました。今年植木屋さんにたくさん肥料をやってももらったお陰か、春先に病気だった葉をみんな落とし、新芽を生き生きと出し、見事なクスノキとして復活しました。千年の寿命があるといわれているので、末永く鶴林園を見守ってくださるでしょう。

#### 編集後記

(典)

